



## ☆会長あいさつ☆

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。

2018年度もあと少しで終わりです。

今年度を振り返りますと、体育会・文化祭をはじめ、様々な学校行事やPTA活動を通して生徒たちの成長を間近に感じることができました。

私自身もたくさんの経験をさせていただき、充実した1年、あっという間の1年でした。

保護者の皆さまにおかれましても、ひとり一役運動や様々な行事でご協力いただき、本当にありがとうございました。来年度も引き続き、PTA活動にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## ☆校長先生のお話☆

頬を撫でる風に春の訪れを感じることでできる季節がやってきました。今年度も残すところあとわずかとなりました。今月の8日には38回生の卒業証書授与式が行われます。38回生に関わってくださった保護者の方々、地域の方々、在校生の人たちの祝福を受けながら、それらの方々への卒業生の感謝の気持ちも伝えられる卒業式になればと思っています。

最後になりましたが、PTA運営委員の方々をはじめ、ひとり一役等でご協力いただいた保護者の皆様方、1年間本校のPTA活動にご協力ご支援を賜り、誠にありがとうございました。来年度も引き続きご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

## ☆4月の行事予定(教頭先生より)☆



4/ 8(月) 離任式・始業式

4/ 9(火) 着任式・入学式

4/10(水) 2、3年課題実力テスト

4/18(木) 3年全国学力調査・1、2年神戸市学力調査

4/22(月)~25(木) 家庭訪問

4/26(金) 学年保護者会・PTA総会

## ☆各学年の様子☆

**【1年生】** 中学校生活が始まってから、1年が経とうとしています。野外活動を始めとし、たくさんの行事や部活動を経て、大きく成長できたと思います。学年スローガンである「より高く、より強く、より深く」を胸に、更なる飛躍を目指します。3月は、球技大会を予定しています。クラスの団結力を存分に発揮してもらいたいです。

**【2年生】** 今年度さまざまなことに挑戦してきた39回生です。この1年間に学んだことが、4月から生かせるようあと残り少ない日々で自分を高めることができるよう落ち着いて学校生活を送りたいと思います。今年度トライやる・ウィークをはじめとする多くの行事を成功させることができたのは、ひとえに保護者の皆様や地域の方々のご協力とご支援のおかげだと心より感謝しております。来年度も、子供たちの成長を温かく見守っていただきたいと思っています。

**【3年生】** 3月12日の公立一般入試には51名が受験します。自分の実力を存分に発揮できるようにしっかり準備を重ねてほしいと思います。名残は尽きませんが、いよいよ38回生が卒業します。保護者の皆様にはご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。卒業式では、立派に成長した38回生の姿にご期待ください。

### 学年委員会

1年間、花一輪キャンペーンにたくさんのご協力をいただきましてありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

3年生より・・・卒業記念品として、テントとパイプ椅子を贈ります。

### 愛護部委員会

3月のあいさつ運動も終わり、今年度愛護の活動は終了になります。沢山の方々が協力してくださり、ありがとうございました。また、来年度も愛護の活動へのご理解、ご協力、よろしくお願ひいたします。

### 文化部委員会

1年間、文化部の活動にご協力いただきありがとうございました。カーテンクリーニング、リユース、豚汁作りにたくさんの方にご参加いただきありがとうございました。PTA会員の皆様に心より感謝申し上げます。

来年度もこれまでと変わらず、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

4/8(月) 8:20～体育館横にてリユース受付しております。

専門部・学年より

## 2019年度『学級委員選出及び抽選除外申請』のご案内を3/5(火)に配布しました。締切は3/12(火)です。

\*抽選除外申請に該当する方のみ提出をお願いします。詳しくは配布資料をご覧ください。

### 《 PTA活動 今後の予定 》

- 4月 9日(火) 入学式後、新1年生、各クラス学級委員候補者7名を決定。
- 10日(水) 新2・3年生、各クラス学級委員候補者7名(立候補者含む)を決定。  
(生徒にくじを引いてもらい決めます。欠席の場合は代理が引きます。)
- 13日(土) 10:00～ 学級委員決定。  
候補者7名の中から5名を決定します。欠席の場合は委任状が必要。  
(委任状を出された場合でも委員に選ばれることがあります。)
- 13日(土) 11:00～ 学級委員総会  
各部門の年間行事を決めます。欠席する場合は委任状が必要です。
- 26日(金) 午後 PTA総会(体育館)

1年間、PTA活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。運営委員一同、心から感謝しております。特に、ひとり役運動では多くの方に積極的に参加していただき、様々な活動において子どもたちのサポートをすることができたと思います。

これからもより多くの保護者の方、先生方と一緒に、子どもたちを温かく見守る活動ができればと願っています。来年度もご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。



次回運営委員会 4月8日(月) 17:00～

## 校長の独り言

校長 堀口和則

### 「卒業式」

先日、本校35回生5名がお世話になった私立高等学校の卒業式に来賓として参列させていただきました。受付で手渡された式次第には卒業生の名前と出身中学校が記載されていたのですが、それをよく見ていると、昔の同僚のお子さんであろう名前を見つけることができました。その同僚だった先生は、女手ひとつで5人の子供の子育てをしながら、仕事と家庭の両立に一生懸命頑張っておられる方でした。5人のお子様の中には、双子のお子さんやアレルギーの持病を持っておられるお子さんもいらっしゃり、子育ての苦労は、半端なものではなかったはずです。朝の5時頃から起きて、お子さんのお弁当作りをしていると話されていたのを覚えています。恐らく毎日数時間の睡眠で一家を支えてこられたのだと思います。その小さな体のどこにいったいそんなパワーがあるのだろうかと感心させられるくらい頑張り屋な方で、仕事を終わったら家では食べて寝るだけで何もしない私とは大違いの生活を毎日続け、この日を迎えられるのだと思うと、何度も目頭が熱くなりました。

式後、私の携帯にその元同僚の先生からメールが入っていました。私が式に参列していたのを見つけてメールをくださっていたようです。そのメールには、数々の苦労を乗り越え、今日の日を迎えることができた喜びの気持ちが綴られていました。

3月8日に行われる本校の卒業式も、それぞれの保護者の方々のいろいろな思いが頭の中を駆け巡る卒業式になるのでしょうか。そんな保護者の方々の思いを子供たちが少しでも感じ取りながら式に臨めるよう指導していけたらと思っています。



「十五の春を振り返る」

スクールカウンセラー 齊藤 誠一

先週大津であった会議の帰りかたに、震災で亡くなった学生のお墓参りをしてきました。お寺の近くの花屋さんにもう桃の花が置いてありました。ふと 24 年前辛い形で彼女を送り出した卒業式を思い出しました。卒業にはいろいろな思い出がつきまといます。

今年度もPTAだよりも貴重な1ページを頂戴できましたこと、拙文をお読みいただきましたことに厚く感謝申し上げます。思春期のこころのご理解に少しでもお役に立てましたら、ありがたく存じます。

3年生の保護者様にはお子様の進路をめぐり、大変ご心労の多いことと思います。義務教育を離れ、初めての進路選択は夢や希望と現実とのせめぎ合いであったのではないのでしょうか？小学校の頃は、「宇宙飛行士になりたい」「タレントや歌手になりたい」といった将来の夢が語られましたが、たった数年で厳しい現実に向き合われたことと思います。

個人的なお話をすれば、私の「十五の春」は辛いものでした。第一志望校、第二志望校とも落ち、何とか二次募集校に受かることができました。プライドはズタズタになり、暗い高校生活を送り、「十八の春」に名誉挽回を期しましたが、そのときも不合格ばかりで、最後の入試であった国立二期校の教員養成大学に拾ってもらいました。まあ国立だからいいかと思ひ、心機一転小学校の教員をめざすはずでしたが、教職より心理学に関心が移ってしまい、「二十二の春」と「二十五の春」に大学院に進学したため、ずいぶん遠回りをしてから就職になってしまいました。あの「十五の春」があったから、今こちらでSCをさせていただいているのかもしれない。

こんな風に過去を振り返ることも心理学では大切な作業とされています。多くの場合、そのことがあった当座はマイナスの感情であっても、振り返ってそのことを見るとプラスの感情に変わっていることが多いかと思ひます。自分の歴史にとって重要な出来事を「ライフイベント」といいますが、皆様にはお子様と過ごした15年にどのようなライフイベントがあり、それが今のご自分にとってどういう意味をもっているのでしょうか。もしアルバムがありましたら、それをご覧になると、いろいろなことが思い出されるのではないかと思ひます。これまで書いてきましたように、思春期は「反抗」に彩られた保護者様にもお子様にも激動の時期ですが、ここまでの15年間を振り返ると、それぞれのライフイベントが大きな意味をもっていることに気づかれるのではないのでしょうか。卒業を迎えるこの時期に一度振り返ってみてもいいかと思ひます。下の図はこの15年間に前後15年程度も書き加えてみました。こうした一生涯を通して見た自分のありようを時間的展望といい、現在から過去を振り返り、未来の自分を考えていくことはお子様だけでなく、われわれ大人にとっても大切なことかと思ひます。

今年度も1年間ありがとうございました。

	15歳からお子様誕生までの軌跡	お子様誕生から現在までの軌跡	現在から15年後の未来予想
西暦	( )	2003	2018
保護者様の年齢	( )	( )	( )
お子様の年齢	0	15	30
どのような出来事がこれまであったでしょうか？			
これからあるでしょうか？			

本日以降、3月7日、14日にご相談を承ります。事前予約は長井教頭先生(078-791-8444)に、当日予約はSC(090-8379-3709)、メールでの予約は事前当日ともnishiochiai\_sc@yahoo.co.jpにお願いします。